

有機酒類を基軸とした高付加価値酒類の製造から、国内外での市場構築、さらには地域の農家と一体となった地域経済の活力向上や、有機生産技術と有機JAS認証、経済的・倫理的な事業動機との関連性まで、事業計画書作成のご参考としていただく目的で、MW(マスター・オブ・ワイン)の資格をもつ世界トップクラスの酒類専門家が日本産酒類製造の新たな可能性と展望について語ります。



国税庁主催

事業計画書作成支援

# 有機酒類活用セミナー

有機生産と有機JAS認証は、最適なアプローチなのか？

日時 令和5年9月27日(水) 13:00~15:00 (受付・開場 12:30~)

会場 TKPガーデンシティ京都タワーホテル 9階 飛雲  
京都府京都市下京区東塩小路町721-1  
[アクセス]JR京都駅烏丸中央口より徒歩2分

講師 アントニー・モス MW  
(元ワイン・スピリッツ・エデュケーション・トラスト(WSET)ディレクター)

協力 日本酒造青年協議会

主催 国税庁酒税課



参加費無料  
先着100名様

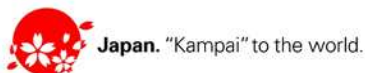
※ 酒類製造業の関係者様のみ参加可能



■ 申し込み方法  
e-mailもしくは裏面のQRコードを読み込み、申込フォームに必要事項をご記載の上、お申込ください。

■ お問合せ  
(株)テー・オー・ダブリュー (担当：濱砂)  
e-mail : 181hamasuna@tow.co.jp

※本事業は、国税庁より(株)テー・オー・ダブリューが受託し、運営しております。



※講演内容・スケジュール等につきましては都合により変更する場合がございます。  
※当日の様子を撮影した写真や動画が国税庁等の資料として公表される場合がございます。

# お申し込み方法

締切:9月25日(月)

■メール:必要事項を記載の上、下記宛にe-mailにてお申込ください。  
[181hamasuna@tow.co.jp](mailto:181hamasuna@tow.co.jp)

■インターネット:下記QRコードを読み取り、専用フォームに必要事項を記載の上、送信ボタンを押してください。



【ご記載いただく事項】

- 氏名
- 事業所名(所属先)、役職
- 製造する主要な酒類の品目
- メールアドレス

※ ご参加いただけるのは先着100名となります。ご希望に添えない場合もございますので、お早目にお申込み下さい。お申込終了後、事務局から個別にご連絡いたします。

※ ご記入いただきました個人情報は、当イベントの運営管理の目的にのみ利用させていただきます。

## プログラム内容

time	scene	speakers
12:30~13:00	受付~開場	
13:00~13:10	開会挨拶	三浦 隆 (国税庁酒税課長)
13:10~14:30	講演	「有機生産と有機JAS認証は、最適なアプローチなのか？」 講師: アントニー・モス氏
14:30~15:00	質疑応答	



## アントニー・モス MW Antony Moss MW

2011年にマスター・オブ・ワインの資格を取得した後、日本酒に焦点を当て、WSETの日本酒レベル1アワードとレベル3アワードの研究と開発を主導。また、WSETのスピリッツのレベル3アワードでは、焼酎、白酒、焼酎の章を研究、執筆した。2014年、日本酒の世界的な理解と評価への影響が認められ、日本酒造青年協議会より「酒サムライ」に任命。近年は、持続可能性、グリーン・トランジション、温室効果ガスの報告と削減など、環境・社会・ガバナンス(ESG)の側面に特に焦点を当てたビジネス戦略に関心を寄せている。クラシック音楽愛好家でもあり、プロ顔負けのピアノ演奏の腕前の持ち主。

### ●お問い合わせ先●

(株)テー・オー・ダブリュー (担当:濱砂)  
東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル3階  
携帯:080-5924-7671  
Mail:[181hamasuna@tow.co.jp](mailto:181hamasuna@tow.co.jp)